

開催日時：令和 5 年 3 月 19 日（日）14:00～17:00

開催場所：新大阪丸ビル別館及び ZOOM によるリモート方式開催

出席者：受講者 12 名、パネラー 3 名、理事 11 名

開催の挨拶

真野支部長より、下記の内容でご挨拶頂いた。

「これまで技術士包装物流会の本部と関西支部で交互に開催していたが、共同開催は初めてである。」

「技術士は取得して終わりではなく、継続的に専門技術を研鑽し、三義務二責務や技術士倫理綱領等のコンプライアンス順守を徹底しなければならない事を意識してください。」

基調講演

青木会長より自己紹介、技術士受験の苦労話、技術士になって良かった事、技術士の概要説明、技術士包装物流会の概要説明についてご講演頂いた。

新試験制度合格者による受験生へのアドバイス

1. 柴田様（生産・物流マネジメント部門）より、受験動機、超短期集中型で挑む為の試験準備、勉強方法、試験時の注意点についてご説明頂いた。
2. 清水様（化学部門）より、受験動機、受験科目の決定、各試験対策、技術士になって良かったことについてご説明頂いた。
3. 松井様（科学部門）より、受験動機、忙しい中での受験勉強について、マイナー部門での各試験対策、技術士になって良かった事についてご説明頂いた。

グループ別ディスカッション

ZOOM のブレイクアウト機能を使って 1 次試験受験者（受験検討中の方を含む）と 2 次試験受験者に分けてグループディスカッションを行った。

1 次試験グループ

(1) 質問：企業内技術士が多い 技術士を取るということに関して会社の見解

⇒退職するための準備なのではないという警戒感が生まれることはないのか。

回答①：会社では有難みが判っていない。社外の方との打ち合わせでは名刺交換にて反応いただけることもある。一定の信頼感と仲間意識なども生まれ、敷居が下がる効果があった。

回答②：会社にて推奨資格として設定されている（技術士取得時の一時金あり）。異動時の保有資格（経験面）でもプラスに働く傾向はあった。

回答③：会社での推奨資格としての設定は無し。技術士取得者も社員 1000 人中 2 名のみ。業界の競合メーカー間でのコミュニケーションを取ることができる場として有用（技術士＝守秘義務遵守がベース）。

回答④：食品メーカー退職後 4 年経過。食品メーカー勤務時は社員 1200-1300 名中技術士 4 名程度、補助もない。会社対応というよりも今後を自身のキャリアを考えて取得した。

(2) 質問：容器メーカー勤務、製品担当から包装担当に部署変更。包装管理士の取得を機に技術士の取得を検討開始。会社には包装に関する専門部署はなく、技術士の先輩社員も不在だが、経験を積んでから資格をとるのか、資格を取ってから経験をつむのかどちらが良いか？

回答①：「資格取得後の経験」でも十分。業務を進める過程で技術士を意識した仕事の進め方、自身のスキルの棚卸しなどを進めることが結果として技術士試験の準備にも繋がる。

- (3) 質問：食品会社勤務。技術士を重んじてない。会社から試験の費用の補助も出ない。社員 3500 人中半数が営業部門の構成。技術士の資格取得者は 7-8 名。
技術士としての収入源について包装に関する技術士は JPI 中心に講師の斡旋などがあるように聞いている。弁理士などと比較し、技術士の業務の中心が何であるのかが見えない
⇒技術士の仕事は「(企業活動における)業務が中心」のように見え、退職後(会社業務が無くなった後)、有益な資格なのかを知りたい。
- 回答①：自分で取りにいかないと仕事はこない。技術士関連業務だけではなく、付随する業務 (ISO 審査員、食品安全コンサル等) も請け負いながらやっと本来のコンサルに結びつくようになった。
冒頭の青木会長における事例などを参考に、知名度を高めていく働きかけも重要。
※プロに HP 作成委託し、講演活動、書籍掲載等を中心に、自分の顧客を意識した宣伝活動を展開中。
※自分で HP を作ったり、講演した事例、書籍などを中心に宣伝活動をすすめている。
- 回答②：42 歳で退職、コンサル業にシフト。技術フィールドはコンシューマーパッケージであるが、この領域の独立は非常に難しい。
どの技術部門においてもどの事業部門でもお客様のニーズとのマッチングは至難の業、技術士のロジックを活用することはできるが、自らアプローチをしなければ厳しい。
どの企業であろうが、どの企業であっても経営工学的な視点での業務は役に立つが、個別の技術領域で建設部門のように公共事業への入札に活用できる建設部門以外は明確な利点が見えにくい。
一点、経営面での知見をもっておくことにより、実際のコンサルには役に立つ
⇒スキルのイメージとして中小企業診断士(経営に関わる視点を広く浅くもつ)の資格が参考になる。

- (4) 質問：技術士の資格の海外での認知度について聞きたい。

回答①：APEC (エンジニア) 登録により技術士として海外での認知度を上げることが出来る。

2 次試験グループ

- (1) 質問：申込書の記載方法をどのようにすればよいか

回答①：業務経歴が長い場合や多い場合は最近の 5 件にするか、代表的な経歴をピックアップする。

- (2) 質問：通信教育を受けるべきか

回答①：技術士の中に通信教育を受けた人は多いが、教育機関の講師もバラバラで、当たりはずれがあるので注意は必要。

- (3) 質問：受験にあたり、独学で進めていても、技術士に助言を求めたほうがよいポイントはあるか。

回答①「受験申込書」の記載方法のチェックは必要だと考える。

- (4) 質問：食品の海外企画推進をしているが、そのまま記載するのは NG ではと考える。記載はどうすればよいか。

回答①技術士法で求められることを参考にして記載するとよい。

- (5) 質問：令和以降、問題がパターン化されている。今回パネラー資料に今後、難しくなりそうなことが記載されていたが、現実はどうか。

回答①：厳しくなるのは、予想である。解答にあたっては、あらかじめ記載内容キーワードを決め、記載を準備しておくとうい。

戸井 啓 様 (当会 準会員) による 現役受験生 としての アドバイス

現在、二次試験を受験中である戸井様より、これまでの受験履歴をご紹介頂き、申込書のPDFを効果的に記入する方法、模試を受験するAIを用いた書き起こし、試験に便利で持ち込み可能な文房具のご紹介、準会員のメリット等についてご説明頂いた。

その他

残り時間で質問を受け付けた。

(1) 質問：解答に図を描くのはどのような理由なのか

回答①：化学部門であれば、化学式を書いて説明する必要がある。図を描く場合は予め図のスペースを把握して記載する必要がある。

経営工学でも図を描いても良い。図の中に書く文字数は無制限になり、図によって余計な文章を書く必要もなくなるので、上手く活用してほしい。

(2) 質問：試験時の汗対策

回答①：解答用紙に汗が付着すると、文字が書けなくなるばかりか、破れてしまう恐れもある。

板状の定規を活用する等で対策してほしい。

(3) 質問：白書は活用されていますか？

回答①：試験前に環境や物流、ものづくり等の受験部門に関係する白書の概要を把握しておくだけで、試験当日に役立つことがある。

閉会の挨拶

青木会長より、下記の内容でご挨拶頂いた。

「技術士試験は難しいですが、集中して勉強すれば必ず受かる試験でもあります。一人で悩まず、周囲の技術士の方や技術士包装物流会の援助を受けながら準備を進めて頂きたい。もうすぐ申し込みが始まる一次試験に合格できれば技術士会に入会でき、技術士包装物流会に準会員として入会もできます。

まずは企業内の技術者として頑張ってもらい、新たな人生を考えるタイミングで必ず技術士という資格が活きてきますので、是非ともチャレンジして頂きたい」

アンケート結果

受講者に後日とったアンケート（10名から回答有り）結果は以下の通り、

1. 講演内容に対するご意見を教えてください。

- (A) 講演内容は大いに分かりやすかった（8名/10名）
- (B) 講演内容はある程度分かりやすかった（2名/10名）
- (C) 講演内容は分かりにくかった（0名/10名）

2. アドバイス内容に対するご意見を教えてください。

- (A) アドバイス内容は大いに有意義であった（7名/10名）
- (B) アドバイス内容はある程度有意義であった（3名/10名）
- (C) アドバイス内容は有意義でなかった（0名/10名）

3. グループ別ディスカッションに対するご意見を教えてください。

- (A) ディスカッションは大いに役にたった（6名/10名）
- (B) ディスカッションはある程度役にたった（4名/10名）
- (C) ディスカッションは役に立たなかった（0名/10名）

4. 本説明会を受けて、技術士受験に対するお気持ちを教えてください。

- (A) 技術士を目指す気持ちになった（8名/10名）
- (B) いくらかその気持ちになった（2名/10名）
- (C) その気持ちにならなかった（0名/10名）

5. ご意見をお願いします。

現在、2次試験の受験資格も満たしておりますが、本当の実力としての技術士の資格は満たしていないと思っており、現状からもう少し経験を積んだ上での受験を考えております。準会員として受験説明会ならびに研究

会では貴重なお話を拝聴できる機会を頂いており、大変参考になっております。

勉強方法は役に立ったのですが、試験に関する情報が少なかったと思います。弁当必要、暑さ寒さ対策、椅子対策（大学は固い場合あり、要クッション）、飲料はペットボトル、ボトル缶（ふた付き）のみ、水筒駄目。

よい機会を企画くださりありがとうございました。

技術士説明会に参加してよかったです。有意義な情報が得られました。

また、Bグループで質問させていただき、受験願書の「経歴表5つ」の書き方と「720文字の要約」の書き方もご教示いただき、親身になってご回答いただきありがたかったです。

- ・努力の割には、企業別で恩恵が異なり、コンサルとしての起業は大変であることが分かった。
- ・日本包装コンサルタント協会との連携はどうなっているのでしょうか？日本包装コンサルには多くの技術士がいるので技術士協会の支部と思い仕事をお願いしたことがある。

グループディスカッションは、ある程度議題を決めておいた方が間延びしないと感じました。

技術士皆様のそれぞれ違った試験への取組のアドバイスが聴けて大変参考になりました。技術士になった後の会社での立場も想像がしやすかったです。当初参加が難しい日時でしたが、リモートでの開催で助かりました。

自身の中で不明確だった技術士取得のメリットについて明らかになり、試験勉強を通じて必要な知識も身に付くことが分かりました。まずは1次試験合格に向け、試験勉強を進めていきたいと思います。

最近多忙さに自分自身が負けている状況で、自信喪失気味でした。ですが、本説明会を機に自分を奮い立たせたく思い、参加しました。先生方の講演に圧倒される部分もありましたが、やはりあきらめずに目指したい思いを新たにしました。

技術士を目指す前提で何かを迷われてる方が参加されてる様に感じました。私としては、目指す前の段階であった為、戸惑いが生まれてしまいました。

説明会自体は雰囲気などもとても良かったと思います。ありがとうございました。

以上